

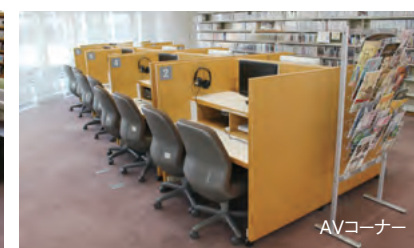
# 大学図書館ツアー



グループ学習コーナー



ソファ席



AVコーナー

## ●グループ学習コーナー

机やいすを自由に組み替えて、グループで多様な使い方ができます。会話してもオッケーなので、打ち合わせやプレゼンの練習にも！

## ●パソコン室

図書館のパソコン室には全部で42台のパソコンが。探した本を、借りずにレポートに使えます。

## ●AVコーナー

邦画だけでなく、外国の映画も楽しめます。娯楽にも、語学や外国文化の勉強にもってこいです。

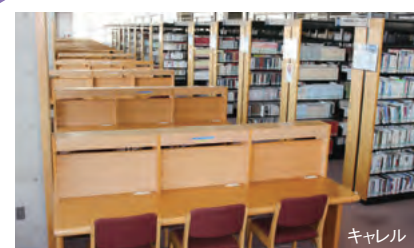
## ●ソファ

図書館員さんのおすすめは、こだわりのソファで専門分野とは違う本を読むこと！リラックスできますよ(^ ^)

フレンズブースでは最大8人で映画を視聴できます！



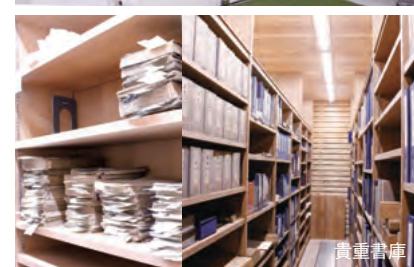
フレンズブース



キャレル



貴重書庫(外扉)



貴重書庫

## ここがちがう！高校と大学の図書館

## ●貴重書庫

分厚い耐火扉で守られている貴重書庫には、古い本がたくさん！温度湿度管理が徹底されていて、火事の時は、書庫内に二酸化炭素を排出して水を使わずに本を守るそうです。コレクションの一部はデジタル化して、図書館のホームページで公開されています。

## ●マイクロ資料閲覧室、貴重書閲覧室

貴重な本や縮小されたマイクロ資料を閲覧できます。

## ●電動書架

ボタンを押すとスライドする本棚です。人が通るときだけ場所を空けるので、省スペースでたくさんの本を保存できます。

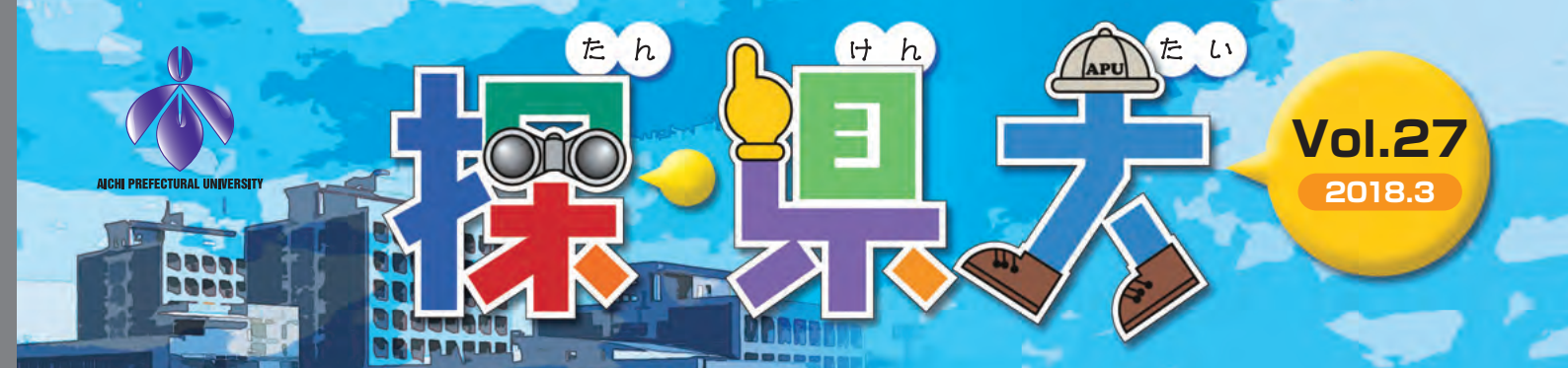
図書館に置いてある本の数々  
●学術書／研究書  
●貴重書  
●外国語の多読本

## 編集後記

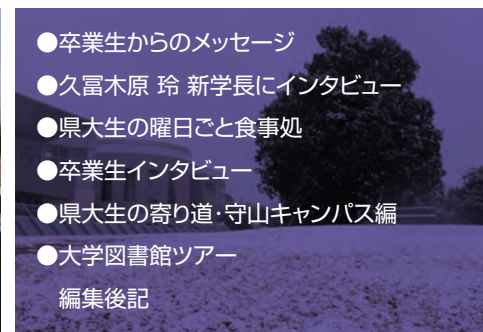
こんにちは!!!外国語学部スペイン語圏専攻1年の河村留利です。(後列左から2番目)4年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先輩方の後姿を前に私たちも日々励んでいきます。これから先輩方のご活躍をお祈り申し上げます。

さて、今号も卒業式に始まり、内容盛りだくさんとなっています。私は寄り道・守山キャンパス編と卒業生インタビューを担当させていただきました。心躍らせながら長久手キャンパスからバスで約40分、自然豊かな守山キャンパス到着です。未知の場所に行く時って、とてもドキドキしますよね。周辺には古墳、フルーツパーク、ジェラート屋さんなど穴場スポットが多くありました！ぜひ皆さんも守山キャンパス周辺を開拓してみたいはいかがですか？

探・県大の新メンバーとして初めての取材や原稿作りを通し、たくさんの人との出会いがありました。また、探・県大スタッフとしての活動はとても充実しています。興味のある方、戦略企画・広報室まで！それでは皆さん、次号もお楽しみに。¡Hasta luego!



## 未来の県大生のための愛知県立大学広報誌



- 卒業生からのメッセージ
- 久富木原 玲 新学長にインタビュー
- 県大生の曜日ごと食事処
- 卒業生インタビュー
- 県大生の寄り道・守山キャンパス編
- 大学図書館ツアー

編集後記







外国語学部英米学科  
若林 亜弥

- ① TOEICで目標得点を取るために猛勉強したことです。試験日前の一週間は今までにないくらい英語漬けでした。
- ② 自分から動くことの大切さです。学習も遊びも自分からの働きかけが第一歩になると思います。
- ③ 大学生活はあっという間です。もっと〇〇すればよかった…と後悔しないでいいようにやりたいことにどんどん挑戦してください！



外国語学部中国学科  
稲井 隼人

- ① 留学生のチューターを担当したことです。授業で学んだ中国語を駆使して留学生と意思疎通ができた時の喜びは今でも忘れません！
- ② 友人の大切さです。留学や就活中は疲れてしまうこともありましたが、そういう時こそ友達と遊んだり、くだらない話をしたりすることで頑張ることができました。
- ③ 四年間は想像する以上にあっという間です。常に挑戦する気持ちを忘れず、やりたいことに没頭してみてください！応援しています！



外国語学部ヨーロッパ学科  
スペイン語圏専攻  
菊地 京介

- ① メキシコでの滞在で日本とは違った食生活や文化に衝撃を受けました。現地の人たちの温かさに触れてメキシコ愛が深まりました。
- ② 留学生との交流を通してスペイン語力の向上や異文化理解、積極性が身につきました。
- ③ 4年間は長いようであっという間に過ぎてしまうのでやりたいことを見つけて全力で取り組んでください。



外国語学部ヨーロッパ学科  
フランス語圏専攻  
請川 真弓

- ① 大学祭実行委員会で仲間と寝食を共にした2年間、交換留学生として初海外・初一人暮らしを経験した1年間のフランス生活、高校での教育実習に卒業論文の執筆。どれもが、今の私の価値観を形作るのに不可欠な要素だったと思います。
- ② 「行動する」という選択に付随してくる大変さを理由に、「行動しない」ことを選択してしまうのはもったいないということ。
- ③ 大学生活は、きっと今までの人生で最も自由な時間でしょう。濃密にするも希薄にするも、あなたの自由意志です。素敵な大学生活になるよう「選択」してくださいね。



外国語学部ヨーロッパ学科  
ドイツ語圏専攻  
古田 妃奈子

- ① ボランティアサークルRuffの活動です。色々な活動に参加するにつれて、自分のしたいことが明確になりました。それをメンバーと実現できたことが、今の力になっていると感じます。
- ② 挑戦することの大切さです。先輩や友人の力を借りて目標を実現できたときに、意外とやればできるなと感じました。その成功体験が今の自信に繋がっています。
- ③ これからたくさんの挑戦の機会があると思うので、思い切って挑戦してみてください。きっと充実した学生生活が送れると思います。



外国語学部国際関係学科  
鈴木 明音

- ① 日本人が少ないところへ行きたくて、大学のプログラムは利用せず自分で留学先を手配。同じ家でホームステイした韓国人の友達は、今でもLINEするくらい仲良しに。挑戦して飛び込んで、良い経験ができた。
- ② いろんな国、いろんな国籍の人と自在にコミュニケーションをとることを学びました。留学や、地域の人とのふれあいで必要不可欠です。
- ③ 県大は楽しいよ！一人一人がやりたいことをやれる場所！



日本文化学部国語国文学科  
細田 真由

- ① 近代文学のゼミでの活動です。研究が思うようにいかず、辛いこともありましたが、真摯に文学と向き合い、文学を学ぶ意義を知ることができました。
- ② 自分を見つめる時間の必要性を学びました。大学で新たなことに触れることで、「私」が何者であるかを理解し、やりたいこと、やるべきことを見つめることができたと思います。
- ③ 大学生活は全て自分次第です。たくさん学ぶのもよし、遊ぶのもよし、新しく挑戦すること、楽しむのもよしです。自分なりの学生生活を楽しんでください。



日本文化学部歴史文化学科  
都築 航海

- ① 劇団サークルに所属していて、2年の時に公演が一時どうなるかというピンチもありましたが、皆で成功させたことは一番の思い出です。
- ② 仲間と付き合う楽しさです。わからないことは助け合えるし、一緒に飲んだり遊んだりして盛り上がったり、旅行に行ったことは楽しかったです。
- ③ 就活とか卒論とか楽しいことばかりではないですが、先輩とか友達、時に先生を頼ってください。4年間はあっという間なので、講義は真面目に、それ以外はたくさん遊んでください！



教育福祉学部教育発達学科  
加藤 賢也

- ① サークル「子どものひろば」のイベント「キッズパーク」です。大変さももちろんありますが、毎回たくさんの子どもの笑顔が見られて、とてもやりがいを感じました。
- ② 時には周囲に頼ることも大事なことです。一人で抱え込んでも、あまりいい解決策は出てこないの、困ったら思い切って周りの人を頼ってみる勇気も必要です。
- ③ 大学の4年間は本当にあっという間です。やりたいことはとにかくチャレンジして、悔いの残らない学生生活を送ってください！



教育福祉学部社会福祉学科  
白野 晶子

- ① バレーボール部の大会でのリーグ優勝。高校までと違い先生の指導がない中、みんなでつかみ取った勝利は本当に嬉しかった。
- ② 授業に加え、地域の活動に積極的に参加することの大切さを学んだ。多くの人と関わることで福祉への理解が深まった。
- ③ 興味をもったことには、とりえず挑戦すること。4年間は長いようで一瞬なので、今を大切に過ごしてください。



看護学部看護学科  
稲垣 冴理

- ① 4年間続けたアルバイトです。仕事する楽しさを知ることができたり、アルバイトでしか出会えないような人とも関わることができて人間関係の幅が広がりました。年齢関係なく仲良くなって遊びに行くことも多く、アルバイトを通して思い出もたくさんできました。
- ② 看護師としての知識や技術はもちろんですが、同じ目標に向かって共に頑張る仲間の大切さを学んだと思います。テストや実習で、励まし合ったり支え合ったり刺激し合ったりわからない部分を教えてもらったりして、1人では行き詰まってしまうことがあっても周りの助けを借りながら乗り越えることができました。
- ③ 4年間はあっという間です。忙しい中でも時間をつくってやりたいことをやることは時間の使い方の勉強にもなるので、やるべきこととやりたいことを両立させて、学生生活に後悔のないように1日1日を大切に過ごしてください。



情報科学部情報科学科  
堀内 哲熙

- ① 2年生のときの合宿で近くの海で夜に花火をしました。
- ② 情報科学を学ぶ環境が整っているところ。パソコンが専門のものになっている。イオンとイケアができたところ。勉強、先生との関係、友人との関係など相手に合った人付き合い。
- ③ 大学生へ：単位を落とさなければ先生の話をよく聞くこと。  
高校生へ：大学生になると自由が増えるが、責任も増える。高校生のうちにしかできないことをやること。





## 久富木原 玲 新学長にインタビュー

### Q1 学長への意気込み

学生には、世界のいろんな地域の人をつないだり、自らつながったりすることで人間的な共感を深めてほしいと思っています。競争するのではなく、お互いがお互いを高めあうような交流と、それを発信する大学にしていく「ヒューマンな大学」を目指していきます。そのためには、学生たちが、外の世界を知り、自分自身を知ることが大切です、それによって自分自身が変わるのです。そのようにして学生たちが相互に異文化交流していけば、大学も変わっていくのです。

大学は、学生が主役ですから、私は皆さんを学長としてサポートしていきたいと考えています。



### Q2 県大の好きなところを教えてください

私が12年前に県大に赴任して来てすぐ、たくさんの学生が私の研究室に押し掛けてきました。私の著書を読みたい、卒論の添削をしてほしい、と訴えて来たのです。私は真面目でひたむきな、その姿に感動しました。県大の最も好きなところはこのように何事にも一生懸命に取り組む学生たちの存在です。

また、県大には色々な学部学科がありますが、大規模な大学ではなく、学生同士も教員ともお互いに顔の見える近さがとてもいいと思います。留学生も多く大学内の異文化交流ができるところも魅力的だと思っています。

### Q3 はまっていることを教えてください

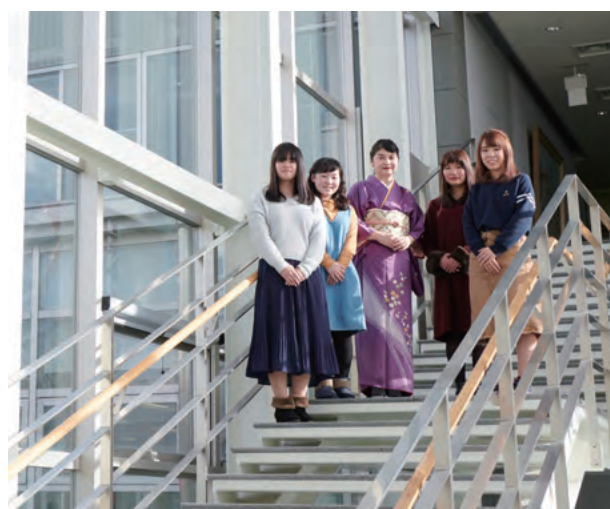
ポルトガル語で詠まれた俳句にはまっています。ブラジルのアマゾンの大学で開催された日本研究の国際学会に出席したときに出会いました。それは、「百枝の花びらの菊」というタイトルがつけられ、木箱の中に、100枚ほどの俳句カードが入っていました。カードには一か所に穴があけてあり、小さな軸に通してありました。その軸を中心にカードを、ぐるりと一周ばらけさせると、まるで大輪の菊の花が咲いたようになり、とてもお洒落だと感じました。さらに、カードの一枚一枚には墨絵(俳画)がついており、とても本格的でした。

今日では世界中で俳句が詠まれています、熱帯地域のアマゾンでも詠まれていることに感動しました。これがきっかけで、ポルトガル語で詠まれた俳句に興味を湧いたのです。

### Q4 高校生に向けてメッセージをお願いします

まず大学は高校生の可能性を広げる場所であると伝えたいと思います。大学ではよく学び、よく遊びそして翼を鍛え、高く遠く飛ぶことのできる力をつけてほしいと思っています。高く遠く飛べということはそれだけ視野が広がるということです。そしてたくさんの地域の人とつながっていける人になってほしいと願っています。

次に失敗を恐れないということを伝えたいと思います。私の郷里には「泣いているくらいなら飛(跳)んでしまえ」という言葉があります。これは「迷うくらいならやってみよ」という意味です。高校生ならたとえ失敗してもやり直すチャンスは沢山あります。そしてたとえ失敗してもその経験が自分を大きく成長させてくれると思います。なりたい自分を思い描き、ぜひ多くのことにチャレンジしていき下さい。



今日どこで食べる?

県大には、食事にぴったりのおすすめスポットがたくさん!!

曜日ごと

今日はその中からいくつかを5日間にわけて紹介します!

## 県大生の食事処



月

in 教室



食堂が混んでいたんで今日は教室でご飯! 仲の良い人と空間を占領できてトークが弾んじゃう!! 次の授業の教室で食べれば、移動の手間が省けてgood!

今日はアイコトバで留学生とごはん! 留学生と一緒に会話したり、語学の勉強をしたりできて、どの学部学科の人も気軽に来れるよ! アイコトバでは色々な授業やイベントがあるから参加してみるのもいいかも!

in iCoToBa

火



たくさんの人で賑わう食堂 日替わり定食は、おかずにご飯と味噌汁がついて500円以下!お財布にとっても優しい~。丼やめん類やカレーなど種類が豊富で毎日食べても飽きない!

水

in 食堂



今日はみんな集まってラウンジでごはん! ラウンジは購買が近く、給湯器や自販機もあるから便利! 今日はお湯を入れてスープを作ったよ~! ごはんを食べるだけじゃなく、友達とおしゃべりしたり、勉強したり、使い方は自由!

in ラウンジ

木



金

in ベンチ



今日は、図書館の裏にある小高い丘の上のベンチでお昼ご飯!購買でサンドウィッチを買ってそのまま丘へ... 景色もいいし、芝生もきれい! 風も気持ちいいから、ピクニック気分でお昼が楽しめちゃう!





# 卒業生インタビュー

第3弾

専門職として仕事をしているお二人に話を聞きました。

## 文学部英文学科卒、フリーアナウンサーの辻本さんに聞きました

### ー現在仕事は何をされていますか？

もともとはNHKキャスターを14年間務めていました。その中で「話し方」をいかに磨くかが大切だと気づき、現在は主に女性に向けて「魅力的な話し方」を教えるお仕事をしています。また、フリーアナウンサーとして、ナレーターやイベントのMCとしても活動しています。

### ー仕事をする上で注意していることはありますか？

言葉を生業としているので、正しく美しい日本語を話すことを心がけていて、日々語彙力

を高めるために情報収集をしています。言葉は使い方一つで人を勇気づけることも武器になることもあるので気をつけています。

### ー社会人になって変わったことは？

たくさんありますね(笑)。やはり、責任感を持つようになりました。自分の発言が全国に向けて発信されるということは、それだけ影響があるということなので、自分の意見に対して責任感を持つようになりましたし、日常から気をつけています。

### ー学生時代の思い出、役に立っていることは？

大学では、人種差別や性差別について勉強していました。今でこそ、多様性という言葉は浸透していますが、当時はあまり知られていませんでした。また、特に女性がどうしたら輝けるかということは今でもテーマとしていて、今の仕事にも繋がっています。

### ー大学のおすすめスポットはありますか？

よく食堂にいましたね(笑)。食堂で、学年や学科の違う色んな人たちと仲良くなることもありました。それがきっかけで友達に



なった人とは、今でも仕事上で付き合いがあります。

### ー最後に、高校生に一言お願いします！

自分の可能性を狭めずに、色々なことに挑戦してほしいです。また、夢を持っていたら、諦めずに、どうすれば夢に近づけるのかを模索してほしいですね。



辻本 瑠美奈さん  
文学部英文学科  
2003年3月卒業  
Luminous Announce  
School 代表

## 情報科学部 地域情報科学科、県立大学教員の伊藤さんに聞きました

### ー現在仕事は何をされていますか？

大学の教員として研究をメインに、基礎を教育として還元し、学部運営も行っています。画像を使ったロボット制御を研究していたことからロボカップサッカー小型リーグプロジェクトに携わるようになりました。このシステムでは、フィールド上に設置されたカメラの画像をもとに、複数の移動ロボットを制御します。

### ー仕事をする上で注意していることはありますか？

仕事の中心である研究、教育、学部運営のバランスに気を付けています。うまくバランスを取りつつ、こつこつと取り組むことが大切だと思います。また、自分の研究分野で生き残るため、世界の関連研究者がどんなことをやっているのか、常に気にするようにしています。

### ー社会人になって変わったことは？

そうですね…。責任感が変わったと思います。学生時代は研究のみだったのが、今は教育や学部運営、家族を支えていくための仕事ということで責任を感じています。重要な仕事を同時に並行して進めていくときの時間配分が難しく、もっとうまくバランスがとれるようにしたいと思っています。

### ー学生時代の思い出、役に立っていることは？

学部生の頃はバレー部に所属する一方、居酒屋や塾のバイトをしていました。男子バレーは部員が途切れた状態だったため、周りに声をかけて部員を増やしたり、大会に出られるよう東海学連に交渉しました。バイト



伊藤 正英さん  
情報科学部  
地域情報科学科  
2002年3月卒業  
愛知県立大学  
情報科学部 講師



では社会や人への気遣いについて学びました。これらは今の自分に生きていてと思います。

### ー大学のおすすめスポットはありますか？

バレー部に所属していたので体育館にはよく行っていましたね。試験前は図書館にいました。書庫は静かで人が少なかったので集中できて良かったです。学部の演習室は同級生の良い交流の場になっていました。大学の近くだと、図書館通りの北にあるメルスという店がガッツリ食べられるのでよく行きました。

### ー最後に高校生に一言お願いします。

自分に限界をつくってしまう人が多いですが、人生はどうなるかわかりません。人との出会いで人生が急激に変わっていくこともあります。限界を決めつけない方がいいじゃないでしょうか。先を見据えるよりは、その時に興味をもったことをつづけてやる方が面白いと思います。また、色んな方向へ興味をもって自分の可能性を模索してみてください。

※卒業された学科・学部名は当時のものです。

# 寄り道

県大生の

## 「守山キャンパス編」

## 「東谷山フルーツパーク」

守山キャンパスのすぐお隣にあるフルーツパーク。守山から歩いて昼食を取りに行く先生や生徒も多いそうです。レストランでは、美味しそうなフルーツセットやジュースが豊富にあります。中でもミラクルフルーツ体験セットが特別な存在感を放っています。レモンなど、酸っぱいものが甘く感じられるミラクルなフルーツなのだそうです!ぜひ実際に行ってみてください。

世界の熱帯果樹温室では見たこともないフルーツや触ると願い事がかなう木がありました。温室なので、中はとても暖かく植物の香りでとても良い気持ちになれますよ!寄り道にぴったりのスポットですね。



## 「白鳥塚古墳」

看護学部の学生さん以外にはあまり知られてませんが、守山キャンパスの周りには古墳がたくさん!今回は守山キャンパスから一番近い白鳥塚古墳取材しました。歩いて5分程度という驚きの距離にある白鳥塚古墳には、右にちょっとした丘と、左に広めの平地が広がっています。丘に続く道は左右に土が盛られて作られており、古墳時代を思わせます。丘の少し急な階段を上った先には、ミステリーサークルのような白石が丸型に敷き詰められた不思議な場所が!小高い丘の頂上の不思議な光景…そしてたまたま通った飛行機のゴウゴウいう音も相まってなんだかパワースポットのような…レポートやテストで疲れたときには癒しの場所!皆さんもぜひ!



## 「GELATERIA ANNE」

GELATERIA ANNEさんは2016年にオープンしたジェラート専門店です!

イタリアから輸入した機械を使って、王道のミルクやチョコレート他にも季節のフルーツを使用したものや黒ごまなどの素材を生かした様々なジェラートが楽しめます。フルーツ系フレーバーは果物そのものをふんだんに使っていて、果肉や果実感を大事にしているそうです。

最寄りの高蔵寺駅から徒歩1分という、いつでも行ける距離に美味しいジェラートが食べられるお店があるというのは最高ですね!

